

らがつ 園だより

令和4年5月2日
南流山幼稚園

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

一人ひとり園児の成長の姿が感じられることに、幼稚園の価値があると思っています。その成長の姿に数値的な達成基準があるわけではありません。それぞれ一人ひとり、その子にとっての成長を見極めることこそ大切です。たとえば、同じ「あいさつ」を例にとっても「言葉には出せないが手を振れた」「あいさつが言葉でいえた」、「相手の目を見てあいさつがいえた」、「相手の目をみて微笑んであいさつできた」など一人ひとり達成目標は違っていいのです。幼稚園教育要領では、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として、次の10項目を示しています。

- (1) 健康な心と体・・・自分のやりたいことに向かっていく。
- (2) 自立心・・・自信をもって行動するようになる。
- (3) 協同性・・・互いの思いや考えなどを共有する。
- (4) 道徳性・規範意識の芽生え・・・友だちと折り合いを付けられる。
- (5) 社会生活との関わり・・・情報を伝え合える。
- (6) 思考力の芽生え・・・自分と異なる考えがあることに気付く。
- (7) 自然との関わり・生命尊重・・・自然への愛情や畏敬の念を持つ。
- (8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚を持つ。
- (9) 言葉による伝え合い・・・言葉による伝え合いを楽しむ。
- (10) 豊かな感性と表現・・・表現する喜びを味わう。

あそびの中に、この10項目の要素が全て含まれています。私達教職員は、なにげない日常の活動の中で子どもたちをほめています。そして叱って教え諭してもいます。お子さんが家に帰ったら、お子さんの一言を楽しんでください。少し、どうかたと気になることもあるでしょう。たいていの場合、子どもは自分の都合が悪くなることは、いいません。かしこい親は、「それは先生がまちがってるね」とは言い切りません。「先生はあなたのことを思ってくれているから、そういったんじゃないの」とお願いしたいところです。そうすると、劇的に効果的な保育と変貌します。子育ては楽しく、また大変で、これで大丈夫という展開はきつとないことでしょう。毎日が、ふうっとためいきの出る毎日なんだろうなと思います。川は流れていなければなりません。流れているからこそ様々な事が起こり、泣き笑いするのです。

我が子の一番良いところを堂々といえるお母さん、お父さんであってほしいと心から願っています。手前味噌で我が子を褒めるのではなく、一個の人間として見て、素敵などころをわかってほしいと思います。

となりのお子さんを見て、「うちの子はできてない」と思ってしまうことはありませんか。そんな時はぜひ、私達職員に聞いて下さい。心配すべきか、心配のしすぎか、お答えしたいと思います。ささいなことでも、我が子のできるようになったことを見つけて喜ぶ日々を願っています。

園長より

*年間行事計画の変更をお知らせします。5月20日（金）に予定していた、内科検診は6月3日（金）となりました。

*昨年度と同様、プール遊びは感染防止の観点から行いません。また水着を着用しての水遊びはしませんが、裸足での泥遊びは行う予定です。

*夏祭りは子どもたちのみで保育中に行うことになりました。

5月の主な行事予定			
2・月	こいのぼりあげ（柏餅）	19・木	年中組園外保育（子どもの森）☂23
11・水	年長組進級写真	27・金	歯科検診
12・木	年長組園外保育（子どもの森）☂17	31・火	親子で遊ぼう会 ☂6/2
13・金	年少・年中組入園進級写真		

6月の主な行事予定			
1・水	衣替え・防犯訓練	23・木	個別面談（午前保育）
3・金	内科検診・虫歯予防デー	24・金	個別面談（午前保育）
11・土	保育参観日	27・月	個別面談（午前保育）
13・月	振替休日（休園）	28・火	個別面談（午前保育）
15・水	県民の日（休園）		

衣替えについて

5月16日（月）～5月31日（火）は夏園服への移行期間です。
6月1日（水）から完全実施となり、夏園服着用となります。
（年少組は私服に名札をつけてください。スモックはいりません。）



